

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 6月 4日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども青少年部・児童青少年課
分野	02 児童・青少年育成	関係課	こども青少年部・児童青少年課
施策	06 児童・青少年の活動促進		
施策の目的	児童・青少年が健全に過ごせる居場所や安心・安全に過ごせる活動拠点を整備することで、児童・青少年の活動を促進します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	プリムローズ管理運営事業
取り組み②	こどもの国管理運営事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	青少年の居場所事業
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
児童センター（こどもの国）の年間利用人数	年間利用延べ人数	人	146,721	139,600	208,856	206,088	222,340		
児童センター（プリムローズ）の年間利用人数	年間延べ利用人数	人	110,802	105,424	125,759	131,308	130,815		
青少年の居場所の参加児童数	参加児童延べ人数	人	2,142	1,940	1,375	1,485	1,492		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none"> 近年の社会変化に伴い、異年齢同志がかかわって一緒に遊んだり、地域の人と接する機会が少なくなっている。そのため、人との関わり方、社会性等を体験から学ぶ機会も少ない。 市内の宅地化が進み空地等が少なくなったことで、児童生徒の戶外活動の場が少なくなっている。 	対応策	<ul style="list-style-type: none"> 福祉センター等、公共施設の体育室、会議室等を子どもたちの居場所として提供する青少年の居場所事業や児童センターの中高生部会によるイベント等の企画を推進し、中高生の活動の場として活用を促進する。 小学校の校庭や公園、児童センターの体育館等の活用を促進するとともに、遊び場・居場所の確保を進めていく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	令和元年度に、こどもの国指定管理者の選定・指定事務を終え、2年度にプリムローズも事業者の更新が予定されている。また、新管地区に青少年の広場が供用開始となる見込みである。こどもの国及びプリムローズの年間利用者数は大きく目標を達成しているが、青少年の居場所の参加者は伸び悩んでいる状況がある。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	こどもの国及びプリムローズの児童センターについては、引き続き子どもの活動拠点として、遊びやスポーツ・文化活動、異年齢交流を図る場として活用していく。青少年の広場は1か所増設となり、管理運営費は若干増額となるが、施策全体としては人員・予算は現状維持とする。
→		

(評価者コメント)

核家族化や都市化等の進行により、児童・青少年が健全に過ごせる居場所や活動場所の確保が課題となっている。児童センターの事業運営の工夫等により活動場所の一つとして利用は増えているが、事業者選定の時期にもきているため、魅力ある提案を受けられるよう事務を進めていく。また、昨今の青少年の行動特性やニーズを的確に把握して、事業の計画を立てていきたい。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 6月 4日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源
		事業 区 分	R 2 計 画 額	H30決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト		
				R1予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
				事業費 うち一般財源 人件費												
01 プリムローズ管理運営事業 (児童青少年課)																
		プリムローズ管理運営事業	69,339													0
	01	03 02 05 01 01	72,421	任意	1	A	A	A	B	1		B				0
	事業目的を達成するための各種講座等の実施。育児に関する		72,421													0
			1,979													
02 こどもの国管理運営事業 (児童青少年課)																
		こどもの国管理運営事業	113,500													0
	01	03 02 05 02 01	115,572	任意	1	A	B	A	B	1		B				0
	事業目的を達成するための各種講座等の実施。育児に関する		113,782													0
			1,979													
01 青少年育成事業 (児童青少年課)																
		青少年の居場所事業	6,034													0
	04	01 10 04 03 01 04	6,548	任意	2	○	B	B	B	A	2	○	A	青少年の広場を1か所増やし、市内3か所とする。		0
	市内公共施設に指導員を配置して青少年の居場所として開		7,364													0
			1,979													
計 (千円)																
		事業費	188,873													0
		うち一般財源	185,381													0

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了